

市政を問う

一般質問

一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたり、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われます。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。



一般質問において、質問者である議員が答弁者を指定しても、執行機関は拘束されません。

奨学金返済支援制度について

大野 みどり 議員



議員 若者世代の移住・定住の促進のため「奨学金返還支援制度」を導入してはいかがでしょうか。

副市長 住んでいただくためには、まちづくり全体の質を高めることが大前提だと思います。仮に10年間、当市に住んでいただき、借り受けた奨学金を返す。それを支援する制度を構築したとしても、本市の地理的要因や課題を踏まえ、保護者はかりでなく学生本人の修学意欲や、さらにもう一步、もう一押し、定住意欲に響く有効な施策の一つになると思います。いづれにしましても、財源も限られている中で、あれもこれも積み上げることは難しいものだと思います。効果的・効率的な施策を取捨選択をしてまいりたい。

犬のしつけとマナーの啓発について

議員 各自治体で実施しています「イエローチヨーク作戦」。道路等に放置されているふんを減らす方法として、ふんの周囲を黄色のチヨークで囲み、発見した日時を書き込むことで他人の目がある、ふんの放置を許さないという地域の意志を示し、飼い主のモラル

向上と、ふんの放置をなくすことを目標とした取り組みです。当市でも取り組みてみてはいかがでしょうか。

都市整備部長 犬のふん害対策、飼い主のモラル向上と、期待できる取組と考へ、先進事例を参考に検討してまいります。

市道街路樹の点検チエックリスト等の作成を求める

金剛寺 博 議員



議員 全国で街路樹の倒木による事故が多発しています。「龍ヶ崎市街路樹維持管理指針」に基づき、管理をされていますが、危険木を見分ける統一基準となるチエックリスト等はありません。国土交通省の点検マニュアル等を参考に統一基準を作るよう求めました。また

伐採後の植樹計画の作成を求めます。都市整備部長 判断基準を明確にするため、管理指針の見直しやチエックリスト等の追加を検討します。伐採後再植樹はさられていないが、地元の意見を聞きながら総合的に判断していきたい。

中小企業・零細企業の「事業継続計画」策定支援強化を求める

議員 「龍ヶ崎中小企業・小規模企業振興基本計画」に基づいて実施されている、事業継続計画策定支援は、経営の安定、継続のため重要で国の支援にもつながりますが、策定企業は少数です。策

定のための支援強化を求めます。市民経済部長 セミナーや個別相談会を実施し、意義や重要性を周知し、計画策定のサポートをしていきます。

「救急搬送における選定療養費徴収制度」について

議員 12月から開始された「救急搬送における選定療養費徴収制度」について、市の再広報、県の緊急電話相談回線の増設、龍ヶ崎済生会病院は中学生以下は徴収しないように要望します。

市営住宅の今後について

山宮 留美子 議員



議員 市営住宅の戸数は全部で168戸と聞いている。現在空室が46戸。市の募集に対し、入居の割合は改善傾向であるとの答弁だが、それでもまだ空室は多いと思う。応募が少ない主な理由は老朽化が原因ではないだろうか。老朽化対策はどのようになっているのかを問う。

総務部長 市営住宅等長寿命化計画に沿って、経年劣化状況を踏まえながら計画的に改修工事を行い、建物の維持、保全に取り組んでいる。

議員 若者や子育て世帯に特化した取り組みを考

えるべきと思うが、それについての考えは？

議員 条例を改正して若者子育て世帯が増加したとは考えにくいと思う。他

市町村の取り組みをもっと研究して改善するか、市営住宅のみならず、県営住宅も含め、今後ますます増えるであろう高齢者や、単身世帯が応募しやすく、住みやすくなるよう、県とも連携し市営住宅の空室を減らすよう要望する。

インクルーシブ遊具に特化した

公園施設について

議員 以前から要望している、インクルーシブ遊具に特化した公園施設についての考えは？

都市整備部長 WOMA Nトークの報告書におい

て、公園の賑わい創出として、既存公園に大型遊具やインクルーシブ遊具を設置し、誰もが集える公園の整備に関する提言もあることから、検討を進める。

介護とつづる在宅か施設か どちらも選択する余裕なし

杉野 五郎 議員



議員 在宅介護を支える家族構成が激変。昭和の象徴でもあったサザエさんの家族は過去の姿。現代社会では、独居老人、その予備軍でもある老々世帯が顕著です。今後その傾向は急速に続きます。従って家族の同居を前提とした在宅介護は難しい。加えて、訪問介護士等の人材不足が輪をかけている。一方、施設での介護では特

養への入所待機102人。こうした介護難民をどう救えるか。

健康スポーツ部長 第10期（令和9～11年度）の高齢者福祉・介護保険事業計画の策定を進めて対応したい。

議員 進展のない答弁でした。今の市政は弱い立場の高齢者に冷たいとの声を耳にします。窮状打開を早急にすべきです。

下水道事業の検証

議員 1月28日に八潮市で大規模な道路陥没事故が発生。その原因は、**都市整備部長** 下水道管内で発生した硫化水素による腐食等による破損と報告されている。

4月、つくばの里工業団地内で下水道管破損による道路陥没事故があり、当該箇所を通行した車両2台が損傷する事故でした。

議員 大事故に至らなかったことは幸いでした。双方の事故に共通する点とは、下水道管が耐用年数に達していない事です。今後下水道管の老朽化が進む中、安全確保のため適切な対応を願いたい。

都市整備部長 平成19年

災害協定について

久米原 孝子 議員



議員 民間企業・団体と結んでいる災害協定の現状について伺います。

危機管理監 51の民間企業、団体と災害協定を締結しています。

年度の切替え時期など定期的な確認を行っているほか、市主催の総合防災訓練で災害時を想定した訓練を展開し連携の維持構築を図っています。

議員 災害時に「5日で5千枚の約束」プロジェクト実行委員会に畳の提供を要請すると全国のプロジェクト賛同業者から畳を調達し、市内のプロジェクト賛同業者を經由して避難所等の施設に畳を提供する「畳の災害協定」の締結を検討してはいかがでしょうか。

危機管理監 同団体は能登半島地震をはじめ被災地支援を継続しています。有効な協定内容であるか確認し協定の締結について調査します。

議員 避難場所の提供に関する協定を結んでいる企業の一時避難所への対応と住民への周知について伺います。

危機管理監 災害協定先に確認を行い受入れが可能と回答が得られれば、一時避難場所として利用できる旨の情報を防災行政無線や防災アプリ、メール配信サービスなどを活用して周知します。平時では出前講座や防災訓練の際に説明を行っています。地震や水害のときの指定避難所との関係性など、地域の方に分かりやすく伝えるよう周知方法を検討します。

掲載以外の質問項目

- ◆ 食品口スの取組について
- ◆ 交通安全対策について
- ◆ デジタル郵便について
- ◆ 産前産後家事支援について

札幌 章俊 議員
ライトレール（LRT）構想
 について



議員 市内循環のLRT 全て新規事業で国道4号構想の問題点を伺います。
市長 路線設計、施設の建設、車両購入、駅舎の整備に莫大な費用がかかります。宇都宮市は約14.6kmの路線に莫大な事業費をかけて実現しました。現状において検討する段階にないと考えています。
議員 宇都宮のLRTは

議員 龍ヶ崎市で育った子どもたちには、思いやりの心を大切にしたいと願うのですが、教育長の考えをお聞かせください。
教育長 思いやりの心を育てるためには、周りから認められ、自分が大切に

議員 市独自の水質検査が必要だと思います。
都市整備部長 市内の防

災井戸の他、河川についてもPFOS・PFOAの検査を追加して実施します。

PFAS検査について

加藤 勉 議員
空家対策は新たなステージへ



議員 空家等対策特別措置法が2015年に創設され、2023年12月に一部改正が行われています。改めて法改正の目的と趣旨を伺いたい。
総合政策部長 今回の法改正では三つの柱があり、1点目は活用拡大の観点から空き家等管理活用支援法人が創設され、市町村の補完的な役割を担うことが可能となったこと、2点目は管理の確保の観点から、放置すれば特定空家等がある空家等を新たに管理不全空家等と認定できるようになったこと、3点目は特定空家等の除却に関して、行政代執行法に基づき手続きの一部を省力して代執行することが可能となりました。

議員 管理不全空家等の認定プロセスと当市でもその認定作業が行われているのでしょうか。
議員 管理不全空家等と認定されるのは、固定資産税の住宅用地特例はどのようなタイミングで解除されるのでしょうか。
総合政策部長 管理不全空家等の所有者に対し勧告が行われると住宅用地特例は解除されますが、課税上は固定資産税の賦課期日である翌年の1月1日以降に反映されることとなります。

議員 管理不全空家等の認定プロセスと当市でもその認定作業が行われているのでしょうか。
議員 管理不全空家等と認定されるのは、固定資産税の住宅用地特例はどのようなタイミングで解除されるのでしょうか。
総合政策部長 管理不全空家等の所有者に対し勧告が行われると住宅用地特例は解除されますが、課税上は固定資産税の賦課期日である翌年の1月1日以降に反映されることとなります。

大竹 昇 議員
脱炭素化に向けたコンパクトなまちづくり



議員 コンパクトシティとスマートシティについての概要は如何に。
都市整備部長 コンパクトシティはサービスを集約し、効率的な土地利用を目指す。スマートシティは都市の諸問題にICT等を駆使し、計画・管理・運営等、全体を最適化し、持続可能な都市を目指す。
議員 脱炭素化に向けてコンパクトシティが求められている理由は如何に。
議員 市長、竜ヶ崎駅を含む市役所西側エリアのコンパクトシティ化は、

議員 コンパクトシティづくり、超高齢化社会を見据えた多極ネットワーク型コンパクトシティの構築、都市的・自然的快適性の調和が取れたまちづくりの3つです。
議員 次に拠点地区の位置付けについては。
都市整備部長 龍ヶ崎市街地は市全体の都市機能の充実、交通結節点の利便性、文化施設との交流機能の活性化を図る拠点です。
議員 市長、竜ヶ崎駅を含む市役所西側エリアのコンパクトシティ化は、

議員 コンパクトシティ形成の方針は如何に。
都市整備部長 都市づくりの基本理念は、市民が安全・安心を享受できる環境

議員 コンパクトシティ形成の方針は如何に。
都市整備部長 都市づくりの基本理念は、市民が安全・安心を享受できる環境

藤木 妙子 議員



龍ヶ崎市内の歴史的遺産を

生かす街づくり

議員 まちなか再生を考
える会代表、久保田房子
氏からの提言書について
お答え下さい。

市民経済部長 会より
「まちなか再生プランの
具体化について」の提言
があり、令和5年3計3
回意見交換会を開催しま
した。

荒井邸など歴史的建造物
があります。国土交通省
観光庁の補助金（上限2
億円）にエントリーして、
歴史の街づくりを実践し
ていただきたい。

龍ヶ崎市の防災対策について

議員 県南水道企業団の
視察で、富山県高岡市訪
問時、高岡市長より能登
半島地震支援の感謝を頂
きました。これについて
お尋ねします。

危機管理監 市民等の生
命、財産を災害より保護
することを目的として、
龍ヶ崎市災害対策基本条
例を平成25年3月に公布
施行しました。また災害
時相互応援協定を、静岡
県裾野市他4市の自治体
と締結いたしました。

掲載以外の質問項目

◆湯つたり館の今までと
これから

議員 南海トラフ地震等
の対策についてお答え下
さい。



山崎 孝一 議員



稲作における病害虫防除の

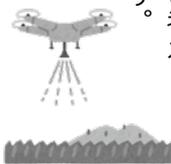
支援について

議員 近年、特に昨年は
高温の影響により稲カメ
虫が大量発生し収穫が減
収しております。皆様も
御存じだと思いますが、
このカメ虫は触れたり近
づくとも臭いを放つ病害虫
です。このカメ虫が、稲
穂が始めた出穂期に飛
来し、稲穂の栄養分を吸
い取り不燃米とし、もみ
殻だけになったり、ま
た、米に黒い斑点などが
でき品質の低下により減
収となります。当市にお
いては現在、カメ虫の防
除費は生産者の自己負担
となっております。そこ
で、近隣の米の産地であ
る河内町の生産者にお聞
きしたところ、町内に住
所を有する稲作農家にお
いて薬剤に対し補助率は
3分の1、または、ドロー
ン等で防除依頼する場合
10aあたり500円の助
成を受けられます。そこ
で伺いますが、当市とし

市民経済部長 本市にお
いては耕作者に対して、
カメ虫被害の状況や防除
対策に関する情報発信な
ど、知識習得の機会の提
供に努めているところで
す。ジャンボタニシやナ
ガエツルノゲイトウなど
の特定外来生物の防除に
ついて重要であると考え
え、新たにジャンボタニ
シ防除の補助事業を開始
したところです。カメ虫
防除対策に関しまし
ても、今後も引き続き被害
発生状況等を注視し、支
援の必要性を判断してま
いであります。

掲載以外の質問項目

◆学校部活動における地
域展開について



後藤 光秀 議員



不登校生徒について

議員 不登校の原因は「や
る気が出ない」が大半を
占めている。学校で行なっ
ている探求学習や体験学
習において、市内で活動す
る市民活動団体やNPO、
音楽協会や文化協会など
の地域活動と連携するこ
とで社会課題解決にも繋
がり、不登校生徒に対する
参加意欲の向上や新たな
連携に努めてまいります。

スケートパークについて

議員 スケボーやインラ
インスケート、バスケな
どができるコンクリート
パークについて、改めて課
題と可能性を伺います。

健康スポーツ部長 特に
建設コストとランニング
コストが課題です。スケ
ートボードは競技人口が増
加すると予測しており、今
後もその動向を注視しな
がらも、まずはスポーツク
ライミングの普及促進に
力を注いでまいります。

議員 国内最大級のボル
ダリング設備が整ってい
る徳島県鳴門市のウズ
パークは、プロスケータ
ーが監修したスケートパ
ークに、バスケットコートや
サイクルステーションも
整備された複合型スポ
ーツパークで全て無料で利
用できる。本市がスポ
ーツライミングのまちと
して推し進めていく中で、
どのように他のスポーツ
を盛り上げていくのか。そ
ういったところが、私は少
し懸念があります。

伊藤 悦子 議員



学校給食費無償の拡大を求める

議員 来年度の中学3年生の給食無償化は皆さん喜んでいきます。保護者の額は財源は。

教育部長 必要経費は約3770万円で、主に国校給食費無償化を求める。申請額は2828筆で全会一致の採択です。無償の拡大を求めます。

副市長 中学3年生時は進学に向けた準備費用等の出費がかさむため、保護者の負担軽減が図れる

を。全児童生徒の無償化を実施してください。

子ども・子育て支援施設について

議員 昨年の9月定例会で、少子化対策のため、安心・安全の子ども子育て施設の設置を求めたところ、子どもの遊び場の創出を検討するとの答弁がありました。その後、進捗状況は。

福祉部長 子どもの居場所（遊び場）創出事業として「ミニユニティセンター」等を活用し、安全・

安心で快適な環境の提供を考え、実施地区や時期、人員配置、必要経費等について検討中です。

掲載以外の質問項目

◆「核兵器廃絶都市平和都市宣言」市としての事業について

◆ジエンダー視点での防災対策について

行政におけるAI活用について

議員 近年、全国の自治体では、行政サービスの効率化・向上を目指し、AI技術の導入が進んでいます。AI活用に関する本市の動向は。

総合政策部長 様々な場面でビッグデータとAIの活用が始まっています。他市の事例や動向を参考にしながら、慎重に検討をしたいと考えています。

議員 市長は、AIを活用した質の高い行政サービスについてどのようにお考えか。

市長 「全国的な問題でもある生産年齢人口の減少が、多くの自治体に深刻な影響を及ぼす」とされる背景がある中、総務省の自治体戦略2040構想研究会では、2040年には自治体職員が半減すると予測されています。本市でも、職員の人手不足により、満足できる行政サービスを提供し続けること

が難しくなるおそれがあります。このような課題を解決し、質の高い行政サービスを継続的に提供する

ためにも、最新のデジタル技術を活用することは必要不可欠と考えています。

業務効率化などの一つの手段としてこの技術を活用し、市民の皆さんに幸福感を感じていただける街を目指し、引き続き取り組んでまいりたい。

山村 尚 議員



健康づくり推進の取り組み

歯と口の健康維持

議員 全身の健康に大きな影響を及ぼす口腔衛生の重要性について、まずは理解を促す取組を。保健現場や教育現場でのフッ化物洗口など、今すぐ始められる取組もある。こうした具体的な取組についての見解を。

健康スポーツ部長 フッ化物洗口事業は4つの園で実施協力があり、成果を感じている。民間事業を進めていくべき。

議員 職員数が半減すると仮定したとき、職員の負担を軽減しつつも、住民サービスをどう維持していくのか。AIの活用は大切な役割を果たすものになり、業務の自動化も求められるものとなります。変わりつつある環境への対応に遅れをとらぬよう、起こり得る課題の対策に向けて、人材の育成、組織整備、学び、自治体間の情報連携・共有をすすめていくべき。

議員 近所さんと顔を合わせる「ミニユニティセンター」の場でもあり、買い物自体も楽しみだったというような声もある。早期再開に向けた取組を。市民ニーズをしつかり把握し、変化に柔軟に対応していただける体制が必要。買物支援の充実に向けた今後の取組に期待する。

議員 ご近所さんと顔を合わせる「ミニユニティセンター」の場でもあり、買い物自体も楽しみだったというような声もある。早期再開に向けた取組を。市民ニーズをしつかり把握し、変化に柔軟に対応していただける体制が必要。買物支援の充実に向けた今後の取組に期待する。

議員 近所さんと顔を合わせる「ミニユニティセンター」の場でもあり、買い物自体も楽しみだったというような声もある。早期再開に向けた取組を。市民ニーズをしつかり把握し、変化に柔軟に対応していただける体制が必要。買物支援の充実に向けた今後の取組に期待する。

議員 近所さんと顔を合わせる「ミニユニティセンター」の場でもあり、買い物自体も楽しみだったというような声もある。早期再開に向けた取組を。市民ニーズをしつかり把握し、変化に柔軟に対応していただける体制が必要。買物支援の充実に向けた今後の取組に期待する。

岡部 賢士 議員



買物支援の充実

議員 イトーヨーカドー閉店に伴い、移動スーパー「とくし丸」が終了したが、市民の声、要望はどのような状況か。

福祉部長 買物に困っている、食料品確保が困難になった、とくし丸に代わる移動スーパーを走らせてほしいなどの要望が寄せられている。

議員 近所さんと顔を合わせる「ミニユニティセンター」の場でもあり、買い物自体も楽しみだったというような声もある。早期再開に向けた取組を。市民ニーズをしつかり把握し、変化に柔軟に対応していただける体制が必要。買物支援の充実に向けた今後の取組に期待する。

補助金の見直しは

ゼロベース・第三者機関で

後藤 敦志 議員



議員 私は、令和5年6月定例会で補助金の見直しについて一般質問し、「当市が過去に行った補助金等の整理・統合からも相当期間が経過しており、適正化を図るため、交付目的に沿った役割を果たしているか再検討することが重要であると感じています」という答弁がありました。

その後、令和6年度において補助金等の見直しが行われたということですが、結果をお聞かせください。

総合政策部長 見直し対象とした264件のうち、廃止は14件、縮小は8件、統合は6件です。令和7年度予算に反映された削減額としては70万4千円です。

議員 令和7年度に反映させたのは70万4千円ということですが、今回の見直しでは不十分。削減するだけ为目的ではないが、補助

魅力が感じられる

まちをどう創るか？

権塚 俊裕 議員



議員 龍ヶ崎という大きなブランドづくりにより、市民と共に創り上げるとは、どんな魅力が感じられるまちにするのか伺います。

市長 地域資源を活用した交流人口の増加、にぎわいの創出を主眼に魅力を高める取組を通じた交流人口、にぎわい、地元商店、飲食店の活性化に繋げることから始め、それぞれの産業や主体が関わりながら化学反応が起き、新たな取組が生まれることを期待します。決して一過性に留めず、さらに価値を生み出し、市民や民間事業者と共に知恵を出し合い、好循環を生み出すことが重要と捉えます。

議員 新たに「龍」をシンボルとしたブランディング戦略を推進するようですが、なぜ今、龍なのか、その意図を伺いしま



まいりゅう
龍ヶ崎市

スポーツライミングのまち

3年間で1億円！その後も増加

大野 誠一郎 議員



議員 「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」のまちづくりを推進する予算が、令和6年度2千万円、7年度4千万円、8年度4千万円。その予算の内訳を。

健康スポーツ部長 令和6年度の契約額2014万4300円で、内訳はユース大会開催費500万円、基本構想策定費1514万4300円、7年度はジャパンカップ大会開催費1499万3千円、推進支援費2123万1千円、クライミング遊具設置費377万6千円、8年度は大規模大会開催費1500万円、大会プロモーション1千万円、アスリートの就業支援・環境整備1千万円、9年度以降の運営資金の調達や運営体制の検討に500万円を見込んでいます。

議員 「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の事業費、資金調達をお伺いします。

健康スポーツ部長 令和9年度以降の事業の継続、推進についての資金調達の手法については、企業からの協賛金や企業版ふるさと納税等、様々ありますので、財源の確保を検討してまいりたい。

議員 企業版ふるさと納税については、令和9年度で終了します。財源確保はどのくらいの金額を考えていますか。

部長 席で「わからない」ということですが、私は大変だと思えます。

掲載以外の質問項目

◆ゼロカーボンシティ宣言表明について

◆牛久沼の水質基準COD値、8・6（令和4年度）から7・2（令和8年度）にする水質改善対策について

議員 令和9年度以降の